

健康事業所宣言だより

「ふくしま健康経営優良事業所2019」認定・表彰事業所 が決定しました！

「ふくしま健康経営優良事業所」認定制度とは、従業員に対し、積極的な健康増進の取り組みを行っている事業所を協会けんぽ福島支部が県に推薦し、厳正なる審査を経て、県が優良事業所として認定する制度です。また、特に優秀な事業所を県知事等が表彰を行い、これによって「健康経営®」を県内事業所に広めることを目的としています。

このたび、協会けんぽ福島支部加入の98社が「ふくしま健康経営優良事業所2019」として認定され、そのうち3社が表彰されることとなりました。

認定・表彰される事業所様は次のとおりです。認定・表彰されます事業所様におかれましては、今後ますますのご活躍を祈念申し上げます。

※「健康経営®」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。



令和元年度表彰事業所

 県知事賞 伊達貨物運送株式会社 <small>(伊達市)</small>	 福島民友新聞社賞 社会福祉法人郡山福祉会 <small>(郡山市)</small>	 福島民報社賞 大槻電気通信株式会社 <small>(郡山市)</small>
---	--	---

令和元年度認定事業所

(※裏面に続きます 敬称略・順不同)

事業所名	所在地	事業所名	所在地
會津通運 株式会社	会津若松市	社会福祉法人 石川福祉会	石川町
有限会社 あいづ保険企画	会津若松市	医療法人社団 石福会	いわき市
会津若松商工会議所	会津若松市	株式会社 イワキ	本宮市
株式会社 青田電気商会	南相馬市	いわき大王紙運輸 株式会社	いわき市
アサヒ電子 株式会社	伊達市	株式会社 ウインズ	郡山市
有限会社 アドバイス	二本松市	FAシンカテクノロジー 株式会社	福島市
株式会社 阿部紙工	福島市	株式会社 大関警備	郡山市
アルス 株式会社	本宮市	大槻電気通信 株式会社	郡山市
ALSOK福島 株式会社	郡山市	鏡石町商工会	鏡石町
株式会社 安藤製作所	郡山市	感謝農園平井 株式会社	桑折町
飯島米穀 株式会社	郡山市	協和ボーリング 株式会社	福島市
株式会社 イーブレイン	福島市	株式会社 くすりのマルト	いわき市

健康経営セミナーを開催しました！

協会けんぽ福島支部では、平成27年4月より「健康事業所宣言」事業を開始し、社員の健康増進を積極的に取り組む事業所様をサポートしています。この一環として、健康経営についての理解を深めていただくよう、健康経営セミナーを開催いたしました。

【開催日】 令和元年10月8日(火)

【会場】 コラッセ福島 4階多目的ホール

【参加者数】 130名

【講演内容】

①従業員への健康投資で会社も社会も大変身！

東京大学未来ビジョン研究センター特任准教授 井出 博生 先生

②福島県の取り組みについて

福島県健康づくり推進課 宮下 友希 様

③わが社の健康づくりの取り組みについて

株式会社三本杉ジオテック 総務部長代理 菅野 美佳 様

株式会社大関警備 管理担当役員兼総務部長 大原 啓一 様

公益財団法人ときわ会 理事長補佐兼健診センター長 小松 恒彦 様



会場の様子



井出 博生 先生

「健康に気を配ることで社員の活力向上や職場の活性化につながる」と健康経営に取り組む効果等についてご説明いただきました。

わが社の健康づくりの取り組みについて(発表内容を一部抜粋)



株式会社三本杉ジオテック 菅野 様

【健康事業所宣言をしたきっかけ】

協会けんぽの「健康事業所宣言」に宣言することで、社員の健康づくりに対する意識がさらに高まるのではという期待があったため。

【健康づくりの取り組み事例】

血圧計・体重計の設置、ラジオ体操の実施、バランスボールによるデスクワークの導入等。

【取り組みによる効果】

食生活の改善や運動の必要性を自覚し、各人が積極的に健康管理を行うようになった。

【健康事業所宣言をしたきっかけ】

従業員の健診結果が非常に悪いことに強い危機感をもち、健康経営に取り組もうと思ったため。

【健康づくりの取り組み事例】

管理栄養士による食生活改善講話、懸垂マシンやベンチプレスの設置等。

【取り組みによる効果】

健診結果が改善され、前年度よりも血圧が改善した社員が27名となった。



株式会社大関警備 大原 様



公益財団法人ときわ会 小松 様

【健康事業所宣言をしたきっかけ】

健康管理をする立場にある保険医療機関として、まずは従業員自らが率先して健康づくりをしなければならないと思ったため。

【健康づくりの取り組み事例】

禁煙外来の設置、社員食堂に「減塩メニュー」を導入、健康セミナーの開催等。

【取り組みによる効果】

職員一人一人が自分にできる範囲で心身の健康を考えるようになった。また、メンタル不調からの復職者が増加した。